

# 1. S/4 HANA業務改革リーダー養成講座（仮称）

SAP会計領域におけるFit to Standardによる課題解決能力の習得 4日間  
— Fit to Standard × 会計パラダイム × 上流設計 —

# 2. S/4 HANA業務改革リーダー養成講座（導入セミナー）

「S/4 HANA業務改革リーダー養成講座」の概要  
S/4HANA導入で“考えられるコンサル”になるための3時間

# 1. S/4 HANA業務改革リーダー養成講座（仮称）

SAP会計領域におけるFit to Standardによる課題解決能力の習得 4日間  
— Fit to Standard × 会計パラダイム × 上流設計 —

## カリキュラム

1. ゴール：Fit to Standardによる課題解決能力の習得
2. 視点：経営管理・データ利活用の視点（ACDOCA等の理解）
3. 実践：Fiori活用によるデータ分析手法の理解、実際のプロジェクトを想定した要件定義演習

章	ユニット名	学習内容（付加価値のポイント）
第1章	S/4HANA 会計のパラダイムシフト(2時間程度)	ユニバーサルジャーナル（ACDOCA）によるデータ統合のメリットと、従来型ERP（ECC）からの決定的な違いを理解する。
第2章	Fit to Standard 実践ワーク(3時間程度)	要件に対して「アドオンを作る」のではなく、「標準機能でどう実現するか」の思考プロセスを学ぶ。FI（財務会計）CO（管理会計）の実践事例
第3章	組織構造とマスタ設計の肝(5時間程度)	会社コード、利益センター、セグメントの設計が、後の「グループ経営管理」にどう影響するかという上流工程の視点を習得。
第4章	主要プロセスと決算の高速化(3時間程度)	GL/AP/ARの基本操作に加え、S/4HANAの強みである「リアルタイム決算」を理解して決算の早期化を体験。
第5章	Fioriを活用しデータ分析体験(3時間程度)	従来のGUI操作ではなく、Fioriアプリを用いた直感的なデータ分析と、エンドユーザーへの「新しい働き方」の提案手法。
第6章	ケーススタディ：要件定義演習(8～16時間程度)	実際のプロジェクトでよくある「無茶な要望」を例に、標準機能をベースにした代替案の提示・説得ワークショップ。

- 【期間】 4日間
- 【受講形態】 対面/リモート
- 【受講対象】 SAP FI基礎を習得しているコンサルタント  
SAP FI担当者（経理/IT部門）  
SAP導入・運用に関わるSE/コンサルタント

## 【受講後のゴール】

SAP会計領域におけるFit to Standardによる課題解決能力の習得

1. 階層別パッケージ：「新人向け（基礎）」「中堅向け（要件定義手法）」「PL向け（プロジェクト管理）」として、企業が人材育成計画に組み込みやすいパッケージ
2. 従来の「機能説明型」から脱却し、成約率を高めるための「実務直結型カリキュラム」を作成

## 2. S/4 HANA業務改革リーダー養成講座（導入セミナー）

「S/4HANA導入で“考えられるコンサル”になるための3時間」

— Fit to Standard × 会計パラダイム × 上流設計 —

## 導入セミナー シナリオ

### 「S/4 HANA業務改革リーダー養成講座」の概要

テーマ：「S/4HANA導入で“考えられるコンサル”になるための3時間」  
— Fit to Standard × 会計パラダイム × 上流設計 —

受講対象者：SAP FI/CO経験 0.5～3年程度のジュニアコンサル

- ・カスタマイズ設定の経験はあるが、業務についての会話ができない
- ・SAPの標準機能をOJTのみで知り、広く機能理解ができていない
- ・これから上流工程へ参画し、ユーザーと直接対話していく予定

ゴール：S/4HANAを“機能”ではなく“設計思想”で語れる必要性の理解  
ジュニアでもお客様と“業務要件の会話”ができるために必要な能力の理解

導入セミナーと、4日間講座との対応関係  
全体構成（3時間）

第Ⅰ部：第1章 S/4HANA会計のパラダイムシフト  
内容の主軸を説明

第Ⅱ部：第2章 Fit to Standard実践ワーク  
内容の主軸を説明

第Ⅲ部：第3章 組織構造とマスタ設計の肝  
内容の主軸を説明

第4～6章は“予告編”

オープニング

「今日の3時間で何が変わるのか」

第 I 部

第1章 S/4HANA 会計のパラダイムシフト

- S/4HANAの重要な変更点  
ユニバーサルジャーナル（ACDOCA）によるデータ統合のメリットと、従来型ERP（ECC）からの決定的な違いを理解する
- 解説ポイント  
FI/CO分断から統合へ  
ユニバーサルジャーナル（ACDOCA）の本質
- ケーススタディ  
伝票入力とリアルタイム財務分析

## 第Ⅱ部

### 第2章 Fit to Standard 実践ワーク

- Fit to Standard  
標準に妥協することですらせず、標準を使い切るプロフェッショナルになる為には
- 解説ポイント  
4つの思考ステップ
  - ① 業務再定義
  - ② 設定で解決
  - ③ 運用で回避
  - ④ クリーンコア拡張
- ケーススタディ  
CO 配賦ロジック

## 第Ⅲ部

### 第3章 組織構造とマスタ設計の肝

- 組織設計  
なぜ組織設計は“後戻りできない”のか  
SAP導入の成否は会社コード・利益センターなど組織設定で8割決まる
- 解説ポイント  
製造業をモデルに考える
- ケーススタディ  
業務知識と原価フロー